

科目名	総合課題探求Ⅰ（基礎） Comprehensive practicumⅠ （Basic）			担当教員 （研究室番号）	大川 明子 安部 彰 浦野 茂 大平 肇子 鈴木 聡美 森下 直紀		教員への連絡方法 （メールアドレス）						
履修 年次	1年後期	科目 区分	総合科目			選択 区分	必修	単位数 （時間）	1 （15）	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
												オープンクラス	否
科目 目的	看護専門職として倫理的な視点から現象を捉え、行動するための基礎的能力を養う。異学年と交流し、協同して探求力を養成する。他者・外在的な観点から看護をとらえなおすことで自己理解を深める。												
ディプロマ・ ポリシー （DP）	主要なDP	A 人々の生命・尊厳・権利を尊重し、看護専門職者としての倫理観に基づいて行動することができる。（姿勢・態度）											
	関連するDP	B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門的知識を有している。（知識・理解） G 看護学に対する研究的視点をもち、主体的に学ぶ姿勢を有している。（関心・意欲）											
到達 目標	1. 看護実践の場面のいける倫理的課題について気づくことができる。 2. 倫理的課題に対応するための検討方法を理解できる。 3. 異学年とのグループワークにより、多様な考え方を持つメンバーと交流し、前向きな議論をすることができる。												
成績評価方法 （基準）		演習の取り組み 70% 発表 30%											
再試験の有無と 基準等		なし											
教科書		なし											
参考書等		授業時に適宜紹介する。											
学生の主体性を伸ばす ための教育方法と学生 への期待		倫理学を学ぶことで、他者だけではなく自己の理解を深め、また倫理的想像力・感受性を養ってほしい。看護倫理の問題に本格的に直面するのは臨床に出てからであるが、それを他人事ではなく「私の」問題と受けとめ、意欲的に授業に参加してほしい。											
備考													
回	学習項目				学習内容							主担当 教 員	授業 方法
1 回 10/7	イントロダクション				倫理とは何か 1. 倫理 2. 倫理と道徳 3. 倫理と法							安部 他 5 名	講義
2 回 10/14	事例における倫理的課題の検討 1				事例の現象や登場人物の状況を理解する。							大川 他 5 名	演習
3 回 10/21	事例における倫理的課題の検討 2				事例の探求（知識の獲得）							大川 他 5 名	演習
4 回 10/28	事例における倫理的課題の検討 3				事例の探求（意見交換）							大川 他 5 名	演習
5 回 11/4	事例における倫理的課題の検討 4				事例の探求（まとめ）							大川 他 5 名	演習
6 回 11/18	発表準備				発表準備 各グループごとに発表内容を検討し、資料を作成する。							大川 他 5 名	演習
7 回 11/25	検討内容の発表				各グループごとに検討した内容を前・後半のグループに分かれて発表する。今回は前半10グループ。							大川 他 5 名	演習
8 回 12/2	検討内容の発表				各グループごとに検討した内容を前・後半のグループに分かれて発表する。今回は後半10グループ。							大川 他 5 名	演習

学 習 課 題

実務経験を活かした教育の取組